

1年の締めくくりは400名の
市民による歓喜の響き

第九



指揮
迫 昭嘉

横須賀芸術劇場合唱団定期演奏会 vol.42

ベートーヴェン
交響曲 第9番 ニ短調 op.125
「合唱付き」

L.v.Beethoven Symphony No.9 in D minor op.125 "Choral"



ソプラノ
鈴木慶江



アルト
下園理恵



テノール
北嶋信也



バリトン
大沼 徹

2015
12/6 [日] 15:00開演
よこすか芸術劇場

京急汐入駅前/JR横須賀駅徒歩8分

S席:2,100円 A席:1,600円 B席:1,100円

※未就学児童の入場はご遠慮ください。
※託児サービスあり。(定員有。11月30日(月)までの事前予約制)
お申し込み:長谷川キャリアサポート 045-321-1388(月~金 9時~18時)

9/26(土)
発売

チケット取り扱い

横須賀芸術劇場 046-823-9999

(プレミアム倶楽部専用ダイヤル046-823-7999)

<http://www.yokosuka-arts.or.jp>

横須賀中央駅西口モアーズシティ1階/モアーズストリート
芸術劇場1階/サービスセンター内(窓口販売のみ)

主催:公益財団法人横須賀芸術文化財団

共催:横須賀市

協賛:京浜急行電鉄株式会社

協力:横須賀交響楽団/防衛大学校音楽部



管弦楽
横須賀交響楽団

合唱
横須賀芸術劇場合唱団
防衛大学校音楽部

合唱指揮
梅沢一彦

あんしんを羽ばたく力に——京急グループ



みさきまぐる
きっぷ

電車&バス
乗車券

選べる
まぐる食事券

選べる
レジャー施設利用券

■京急線往路乗車券(ゆき)
■京急線復路乗車券(かえり)
■京浜急行バスフリー区間乗車券

京急が厳選した、「まぐるの美味しい店」20店舗の中から、みさきまぐるきっぷ限定メニュー一つをお選びいただけます。

京急油壺マリンパーク入園、水中観光船にのりかき舟乗船、城ヶ島京急ホテル日帰り入浴、ホテル京急油壺観瀬荘日帰り入浴、マホロバマインズ三浦日帰り入浴のうち一つをお選びいただけます。

主要駅からの発売額(大人の場合)

品川 → 3,060円	京急蒲田 → 3,060円
京急川崎 → 3,060円	横浜 → 2,960円
上大岡 → 2,850円	金沢文庫 → 2,850円

■発売駅▶京急線各駅(泉岳寺駅、三崎口駅を除く)
■有効期間▶1日

KEIKYU
京急電鉄

京急ご案内センター 03-5789-8686 または 045-441-0999 (平日7:30~21:00 土日祝9:00~17:00)

くわしくはホームページでどうぞ <http://www.keikyu.co.jp> 京急

迫 昭嘉(指揮) Akiyoshi Sako (Conductor)

1980年東京藝術大学大学院でクロイツァー賞を受賞。東京国際音楽コンクール室内楽部門第1位。東京藝術大学大学院修了後はドイツ政府給費留学生としてミュンヘン国立音楽大学マイスタークラスでクラウス・シルデ氏に師事。1980年ジュネーヴ国際コンクール最高位(1位なしの2位)、1983年ハエン国際ピアノコンクール第1位並びにスペイン音楽賞を受賞。一流の指揮者やオーケストラとの共演も数多く、気品ある音色と透明度の高いリリズムで注目を集め、日本国内はもとより、ヨーロッパ、カナダ、アジアで活躍を続けている。2001年～03年にかけて行った「ベートーヴェン：ピアノソナタ全曲チクルス」、および全曲録音は全てのディスクがレコード芸術誌特選盤・推薦盤に輝くなど極めて高い称賛を得た。オーケストラとの共演のほか、室内楽奏者としても高い評価と信頼を得ており、チェリスト上村昇氏とのデュオでは98年度ABC国際音楽賞を受賞。指揮者としても99年九州交響楽団でデビュー以来、国内の主要オーケストラの指揮台に登場し、緻密な音楽作りが話題となり、近年ではその活動も注目されている。現在東京藝術大学教授、東京音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学客員教授として後進の指導にも当たっている。

鈴木慶江(ソプラノ) Norie Suzuki (Soprano)

2002年ミラノ、東京、大阪でリサイタル・デビュー。同年発売のデビュー CD「Fiore」がクラシック界では異例の大ヒットとなり、大晦日のNHK「紅白歌合戦」、年明けの「ニューイヤー・オペラコンサート」に出演。

横須賀市出身。県立横須賀大津高校を経て、東京藝術大学及び同大学院オペラ科修了。第29回イタリア声楽コンクール第1位ミラノ大賞受賞により、イタリアのG.ニコリーニ国立音楽院に推薦留学。第31回ベリニ国際声楽コンクールをはじめ、数々の国際コンクールで最高位を受賞。以降、日本初演作品を含む数多くのオペラ出演、オーケストラとの共演、全国各地でのリサイタル、様々なアーティストとのコラボ、企画プロデュース、Panasonicデジタル一眼レフカメラLUMIXのCM出演、YEBISUビール(琥珀エビス)、セコム、JAL、JRA等のCMソング、テレビ・ラジオへの出演など多方面に活躍。毎年3月8日の「国際女性の日」に合わせて行っている「ミモザの日」リサイタルは、来年3月6日に10回目を迎える。

ユニバーサルミュージック(IHEMI Music Japan)から最新盤「Soave」など5作のCD、また多くのコンピレーションCDをリリース。03年神奈川県スポーツ文化未来賞受賞、06年には横須賀大使、07年にはシャンパーニュ騎士団「シュバリエ」に叙任。東邦音楽大学特任講師。

北嶋信也(テノール) Shinya Kitajima (Tenor)

東海大学教養学部芸術学科音楽学課程卒業、同大学院芸術学研究科音響芸術専攻修了。大学院在学中に海外派遣奨学生としてベルリンのフンボルト大学に留学。二期会オペラ研修所マスタークラス修了。修了時に優秀賞並びに奨励賞を受賞。その後、2009年よりチューリッヒ歌劇場のインターナショナル・オペラ・スタジオにて研修を積む。ハイドルン・F・フェッター、フランシスコ・アライサ、フレイダー・ランの各氏に師事。これまで『ルイーゼ』、『天国と地獄』、『妖精』、『ミレイユ』、『戯れ言の饗宴』、『メリー・ウィドウ』、『ムツェンスク郡のマクベス夫人』、『道化師』等のオペラに出演。09/10年シーズンにはチューリッヒ歌劇場『海賊』、『子供の為の魔笛』、『トロヴァトーレ』、『マイスタージンガー』、『遙かなる響き』、『青いひげ』、続く10/11年シーズンには『ジェズアルド』(世界初演)、『西部の娘』、『オーリー伯爵』、『仮面舞踏会』、またトーン・ハレにて『騎士オルランド』(コンサート形式)に出演。13年に帰国し、東京二期会『イドメネオ』(指揮：準・メルクル)にアルバーチェで出演。コンサートにも第73回読売新人演奏会、二期会新進声楽家の夕べに出演のほか、「第九」を始めパッサ、モーツァルト、シューベルト等のミサ曲でソリストを務めている。二期会会員

横須賀交響楽団(管弦楽)

Yokosuka Symphony Orchestra (Orchestra)

1956年、湘南交響楽団として創立、同年11月第1回定期演奏会を開催。65年、横須賀交響楽団と改称。活動は、年2回の定期演奏会を中心に、カジュアルコンサート、たのしい音楽会、組曲「横須賀」演奏会、ふれあいコンサート、親子コンサート、アメリカン・サウンド・イン・ヨコスカへの出演のほか、市民音楽のつどいにも参加するなど年間9～10回の演奏会を精力的に行っている。72年、中国中央楽団創作のピアノ協奏曲「黄河」の日本人初演。88年、とうきょうエキコンにアマチュア初出演。91年、第40回神奈川文化賞を受賞。また、08年3月にはマスカーニ「カヴァレリア・ルスティカーナ」(指揮：北原幸男)を横須賀芸術劇場合唱団と共演し、初めてのオペラ全曲公演に成功、大好評を博した。現在団員は150名を超え、市民とともに歩む県下でも有数のアマチュア交響楽団としてその活動が注目されている。16年、創立60周年を迎える。

下園理恵(メゾソプラノ) Rie Shimozono (Mezzo-Soprano)

横須賀市出身。国立音楽大学音楽学部声楽学科卒業。二期会オペラ研修所第48期マスタークラス修了。修了時に優秀賞受賞。故大平繁子・高見昭子・秋葉京子の各氏に師事。

オペラはこれまでに『カヴァレリア・ルスティカーナ』サントウツァ、『カルメン』タイトルロールやメルセデス、『コジ・ファン・トゥッテ』ドラベッラ、『魔笛』侍女2、『ジャンニ・スキッキ』ツィータ等、多数出演。2011年4月の二期会創立60周年記念公演『フィガロの結婚』(宮本亜門演出)ケルビーノで二期会オペラデビューを果たした。

コンサートでも神奈川県新人演奏会、二期会新進声楽家の夕べ等、多数演奏会に出演のほか、アンサンブル・グループ「二期会マイスタージンガー」の活動も行う。また「第九」等のソリストも務める。第55回NHKニューイヤーオペラコンサートには『カルメン』メルセデスで出演を果たした。

文化庁の文化芸術による子供の育成事業や群馬交響楽団による移動教室等、学校や地域でのアウトリーチ(教育普及)活動にも数多く出演している。

また近年は「Il sogno」としてリサイタルシリーズを展開するなど、地元横須賀でも演奏活動も精力的に行っている。二期会会員

大沼 徹(バリトン) Toru Onuma (Baritone)

東海大学教養学部芸術学科音楽学課程卒業、同大学院修了。大学院在学中、東海大学海外派遣留学生としてベルリン・フンボルト大学へ留学。ハルトムート・クレッチェマン、クラウス・ヘーガーに師事。二期会オペラ研修所第51期マスタークラス修了。修了時に最優秀賞及び川崎静子賞受賞。第71回読売新人演奏会出演。第17回日本声楽コンクール第3位。第75回日本音楽コンクール(歌曲部門)入選。第12回世界オペラ歌唱コンクール「新しい声」ドイツ本選出場。第7回藤沢オペラコンクール奨励賞。2009年第14回日本モーツァルト音楽コンクール声楽部門第1位受賞。

これまで『ラ・ボエーム』、『カルメン』、『魔笛』、『セビリアの理髪師』、『ヘンゼルとグレーテル』、『ウリッセの帰還』、『オテロ』、『サロメ』、『ラ・トラヴィアータ』、『パルジファル』、『こうもり』、『ホフマン物語』、『フィデリオ』等のオペラに出演。また「第九」、「クリスマスオラトリオ」等のソリストも務める。15年にはサントリー芸術財団(ザ・プロデューサー・シリーズ)ツインマーマン「若い詩人のためのレクイエム」(日本初演)に出演し、好評を博した。

長身からのスケールの大きな演奏に加え存在感のある豊かな美声で将来を囑望される実力派若手バリトン。「冬の旅」「美しき水車小屋の娘」などドイツリートのリサイタルでも好評を得ている。二期会会員

横須賀芸術劇場合唱団(合唱)

Yokosuka Arts Theatre Chorus (Chorus)

劇場専属のアマチュア合唱団として、1995年9月創立。96年にモーツァルト「レクイエム」(指揮：大友直人 東京交響楽団)でプロオーケストラと初共演し、以降毎年12月に「ベートーヴェン「第九」」を演奏するほか、これまで合唱曲やオペラコーラスなど、多くの楽曲を披露している。2008年からは「美しき日本の歌」と題し、オリジナル編曲による歌い継ぐべき日本の楽曲の演奏にも取り組んだ。また、歌唱だけでなく演技にも力を入れて活動しており、同年3月には、マスカーニ「カヴァレリア・ルスティカーナ」で、初めてオーケストラとのオペラ公演に成功した(指揮：北原幸男 横須賀交響楽団)。09年7月には劇場開館15周年記念演奏会にて、ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」を演奏し好評を博す(指揮：小松一彦 神奈川フィルハーモニー管弦楽団)。指揮者には梅沢一彦が務め、大沼 徹、北嶋信也、石倉孝行、松本康子、川元真里、松元博志、高田恵子が音楽スタッフとして指導にあたっている。



横須賀芸術劇場プレミアム倶楽部 会員募集中!

どなたでも身近に舞台芸術をお楽しみいただくためのサービスをご用意しています。 www.yokosuka-arts.or.jp/ (24h)
劇場でのプレミアムなひと時をどうぞお楽しみください。詳しくはHPまたはお電話で。 ☎046-823-9999 (10:00~18:00)